令和８年学力検査　全日制課程　一般選抜

第２時限　　数学正答

問題番号 大問	問題番号 小問	配点 大問	配点 小問	正答		配点上の注意事項
1	(1)	10点	1	エ		
	(2)		1	イ		
	(3)		1	ウ		
	(4)		1	ア		
	(5)		1	エ		
	(6)		1	イ		
	(7)		1	ア、エ		二つともできて１点。
	(8)		1	ウ		
	(9)		1	ア		
	(10)		1	エ		
2	(1)	7点	2	ウ		
	(2)		2	オ		
	(3) ①		1	イ		
	(3) ②		2	エ		
3	(1)	5点	1	アイ 度	34 度	全てできて１点。
	(2) ①		1	アイ cm	15 cm	全てできて１点。
	(2) ②		1	ウエ cm^2	69 cm^2	全てできて１点。
	(3) ①		1	$\frac{ア\sqrt{イ}}{ウ}$ cm	$\frac{3\sqrt{2}}{2}$ cm	全てできて１点。
	(3) ②		1	$エ\sqrt{オ}$ cm^2	$8\sqrt{6}$ cm^2	全てできて１点。
合計		22点				

令和８年学力検査　解答用紙　**第２時限**

数　学

氏　名	

受検番号				
⓪	⓪	⓪	⓪	⓪
①	①	①	①	①
②	②	②	②	②
③	③	③	③	③
④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

【解答上の注意】

1　ＨＢ以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使用すること。
2　マーク欄は、下の例を参考にして塗りつぶすこと。
3　訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
4　解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないこと。

良い例	悪い例				
●	・小さい	●上だけ	|線	O丸囲み	X バツ	◍うすい

1

(1)	ア	イ	ウ	エ
(2)	ア	イ	ウ	エ
(3)	ア	イ	ウ	エ
(4)	ア	イ	ウ	エ
(5)	ア	イ	ウ	エ
(6)	ア	イ	ウ	エ
(7)	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
(8)	ア	イ	ウ	エ
(9)	ア	イ	ウ	エ
(10)	ア	イ	ウ	エ

2

(1)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ
(2)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ
(3)	①	ア	イ	ウ	エ	オ
	②	ア	イ	ウ	エ	オ

3

(1)		ア	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		イ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
(2)	①	ア	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		イ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	②	ウ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		エ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
(3)	①	ア	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		イ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		ウ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	②	エ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
		オ	⓪ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

令和８年学力検査

全　日　制　課　程

第２時限問題

数　　学

検査時間　10時20分から11時05分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注　　意

(1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。

(2) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。

(3) 問題は(1)ページから(5)ページまであります。(5)ページの次は白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。

(4) 余白や白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。

(5) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。

(6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。

(7) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第　　番

【解答上の注意】

問題の文中の **アイ** などには、数字が入ります。ア、イ、… の一つ一つには、0から9までの数字のいずれか一つがあてはまるので、解答用紙のア、イ、… で示された数字のマーク欄を塗りつぶします。

（例） **アイ** に「15」と答えるとき

	ア	⓪ ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	イ	⓪ ① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

なお、このような場合、アの欄に「0」が入ることはありません。

（例） $\frac{\textbf{アイ}}{\textbf{ウエ}}$ に「$\frac{14}{23}$」と答えるとき

	ア	⓪ ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	イ	⓪ ① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	ウ	⓪ ① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	エ	⓪ ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

数　　学

1　次の(1)から(10)までの問いに答えなさい。

(1)　$5-3\times(-2)$　を計算した結果として正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　-4　　**イ**　-1　　**ウ**　1　　**エ**　11

(2)　$4(3x-1)-2(5x-6)$　を計算した結果として正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　$2x-10$　　**イ**　$2x+8$　　**ウ**　$22x-10$　　**エ**　$22x+8$

(3)　$(\sqrt{3}+\sqrt{2})^2+(\sqrt{3}-\sqrt{2})^2$　を計算した結果として正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　6　　**イ**　$4\sqrt{6}$　　**ウ**　10　　**エ**　$10+4\sqrt{6}$

(4)　二次方程式 $x^2+6x+5=0$ の２つの解に、それぞれ３を加えた２つの数を解にもつ二次方程式として正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　$x^2-4=0$　　**イ**　$x^2-x=0$

ウ　$x^2-x-2=0$　　**エ**　$x^2-12x+32=0$

(5)　Ａ、Ｂは関数 $y=\dfrac{12}{x}$ のグラフ上の点で、x 座標がそれぞれ-2、4のとき、直線ＡＢの傾きとして正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　$-\dfrac{3}{2}$　　**イ**　$-\dfrac{2}{3}$　　**ウ**　$\dfrac{2}{3}$　　**エ**　$\dfrac{3}{2}$

(6)　２直線 $x-y=-2$、$5x-2y=2$ の交点を通る関数の式として正しいものを、次の**ア**から**エ**までの中から一つ選びなさい。

ア　$y=\dfrac{1}{2}x^2$　　**イ**　$y=x^2$　　**ウ**　$y=\dfrac{3}{2}x^2$　　**エ**　$y=2x^2$

(7)　次のアからカまでの中から正しく述べたものを、二つ選びなさい。

ただし、マーク欄は1行につき一つだけ塗りつぶすこと。

ア　－5の絶対値は5である。

イ　5の絶対値は、－6の絶対値より大きい。

ウ　素数に素数をかけた数は素数である。

エ　15以下の自然数のうち、素数は6個である。

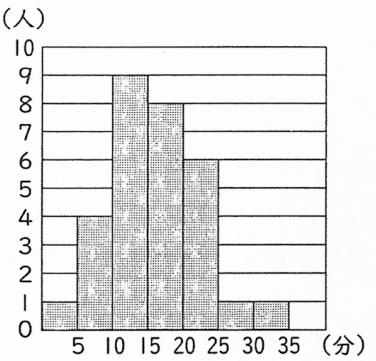
オ　$\sqrt{2}$ を小数で表すと、循環小数である。

カ　循環小数 $1.\dot{2}3\dot{4}$ は無理数である。

(8)　ある中学校の生徒30人の通学時間を調べたところ、通学時間の平均値は16分であった。また、図は、その結果をヒストグラムで表したものである。

ただし、ヒストグラムの各階級の区間は、左側の数値を含み、右側の数値を含まないものとする。

これらからわかることについて正しく述べたものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。



ア　通学時間の中央値が含まれる階級は10分以上15分未満である。

イ　通学時間の最頻値は通学時間の平均値より大きい。

ウ　通学時間が20分以上25分未満の階級の相対度数は0.2である。

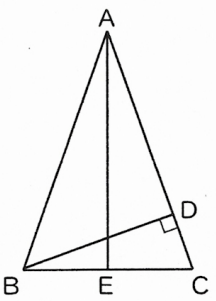
エ　通学時間の四分位範囲は15分である。

(9)　$3\sqrt{11}$ より小さい自然数の個数として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア　9個　　イ　10個　　ウ　11個　　エ　12個

(10)　図で、△ＡＢＣはＡＢ＝ＡＣの二等辺三角形、Ｄは辺ＡＣ上の点で、ＤＢ⊥ＡＣであり、Ｅは辺ＢＣの中点である。

ＡＢ＝12cm、ＢＣ＝8cmのとき、線分ＡＤの長さとして正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。



ア　$\frac{17}{2}$ cm　　イ　$\frac{26}{3}$ cm　　ウ　9cm　　エ　$\frac{28}{3}$ cm

2 次の(1)から(3)までの問いに答えなさい。

(1) 1つのさいころを2回投げたとき、1回目に出た目の数を a、2回目に出た目の数を b とする。

このとき、次のアからカまでの中から、最も起こりやすいことがらとして正しいものを一つ選びなさい。

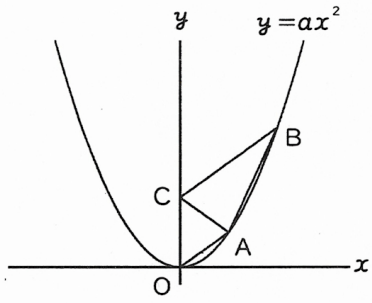
ア $a-b$ が自然数になる　　イ $a-b$ が自然数にならない

ウ a と b の最大公約数が1になる　　エ a と b の最大公約数が2になる

オ ab が素数になる　　カ ab が3の倍数になる

(2) 図で、Oは原点、A、Bは関数 $y=ax^2$（a は定数、$a>0$）のグラフ上の点で、x 座標はそれぞれ2、4であり、Cは y 軸上の点で、線分BCの長さと線分CAの長さの和が最小である。

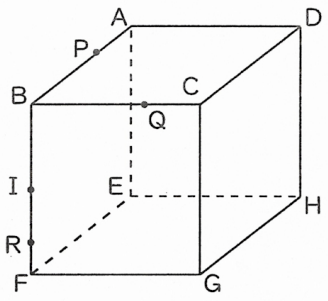
点Cの y 座標が4のとき、原点Oを通り、四角形BCOAの面積を2等分する直線の式として正しいものを、次のアからカまでの中から一つ選びなさい。



ア $y=\frac{5}{3}x$　　イ $y=\frac{7}{4}x$　　ウ $y=2x$

エ $y=\frac{9}{4}x$　　オ $y=\frac{7}{3}x$　　カ $y=3x$

(3) 図で、立体ＡＢＣＤＥＦＧＨは１辺の長さが６cmの立方体で、Ｉは辺ＢＦの中点である。点Ｐ、Ｑは頂点Ｂを同時に出発し、点Ｐは毎秒１cmの速さで辺ＢＡ、ＡＤ、ＤＣ上を頂点Ｃまで進み、頂点Ｃで停止し、点Ｑは毎秒１cmの速さで辺ＢＣ上を頂点Ｃまで進み、頂点Ｃで停止する。また、点Ｒは点Ｐ、Ｑが頂点Ｂを出発した２秒後に点Ｉを頂点Ｆに向かって出発し、毎秒１cmの速さで辺ＢＦ上を頂点Ｆまで進み、その後は毎秒１cmの速さで辺ＢＦ上を繰り返し往復する。



点Ｐ、Ｑが頂点Ｂを出発してからx秒後のＢ、Ｆ、Ｐ、Ｑを頂点とする立体の体積を$y$cm^{3}とするとき、次の①、②の問いに答えなさい。ただし、Ｂ、Ｆ、Ｐ、Ｑを頂点とする立体ができないときは、$y=0$とする。

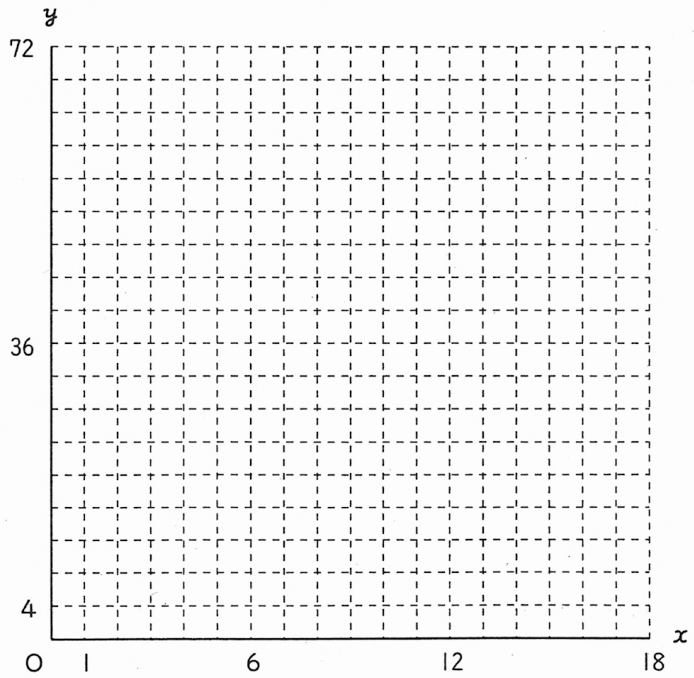
なお、下の図を必要に応じて使ってもよい。

① $x=4$のときのyの値として正しいものを、次のアからオまでの中から一つ選びなさい。

ア $y=8$　　**イ** $y=16$　　**ウ** $y=24$　　**エ** $y=32$　　**オ** $y=36$

② 点Ｐ、Ｑが頂点Ｂを出発してから18秒後までの間で、Ｂ、Ｆ、Ｐ、Ｑを頂点とする立体の体積とＲ、Ｅ、Ｆ、Ｇ、Ｈを頂点とする立体の体積が等しくなるときが何回あるか、次のアからオまでの中から一つ選びなさい。

ア １回　　**イ** ２回　　**ウ** ３回　　**エ** ４回　　**オ** ５回



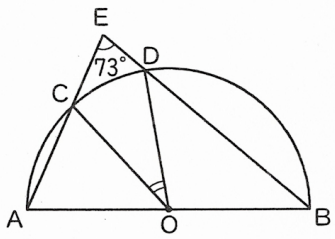
3 次の(1)から(3)までの文章中の［アイ］などに入る数字をそれぞれ答えなさい。

解答方法については、表紙の裏にある【解答上の注意】に従うこと。

ただし、分数は、それ以上約分できない形で、また、根号の中は、最も簡単な数で答えること。

(1) 図で、C、Dは線分ＡＢを直径とする半円Oの周上の点であり、Eは直線ＣＡとＤＢとの交点である。

∠ＤＥＣ＝73° のとき、∠ＤＯＣの大きさは［アイ］度である。

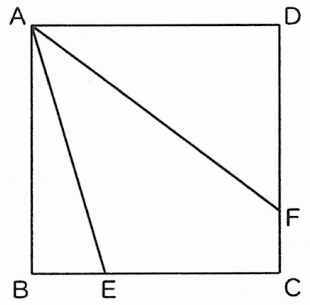


(2) 図で、四角形ＡＢＣＤは正方形で、Eは辺ＢＣ上の点である。また、Fは∠ＤＡＥの二等分線と辺ＤＣとの交点である。

ＡＢ＝12 cm、ＦＣ＝3 cm のとき、

① 線分ＡＦの長さは［アイ］cm である。

② 四角形ＡＥＣＦの面積は［ウエ］cm² である。

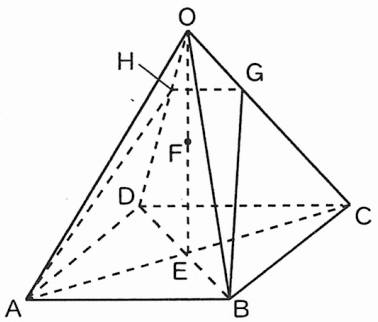


(3) 図で、立体ＯＡＢＣＤは、正方形ＡＢＣＤを底面とする正四角すいである。Eは線分ＣＡとＤＢとの交点、Fは線分ＯＥの中点である。また、G、Hはそれぞれ平面ＡＢＦと辺ＯＣ、ＯＤとの交点である。

正四角すいＯＡＢＣＤのすべての辺の長さが6 cm のとき、

① 線分ＦＥの長さは $\dfrac{\boxed{ア}\sqrt{\boxed{イ}}}{\boxed{ウ}}$ cm である。

② 台形ＧＨＡＢの面積は $\boxed{エ}\sqrt{\boxed{オ}}$ cm² である。



(問題はこれで終わりです。)